

シーニックバイウェイ北海道 20周年記念フォーラム 開催概要

第24回 シーニックバイウェイ北海道推進協議会

令和8年3月25日

■シーニックバイウェイ北海道20周年記念フォーラム 主催：シーニックバイウェイ北海道推進協議会 令和7年6月16日(月) 13:30～17:30 生活支援型文化施設コンカリーニョ

- 2005年3月に制度施行したシーニックバイウェイ北海道の20年間の活動を記念し、これまで歩んできた地域のソフトインフラストラクチャーとしての成果を振り返るとともに、新たな「シーニックバイウェイ・カルチャー」の発展について、次世代の担い手たちと共有する機会として、シーニックバイウェイ北海道20周年記念フォーラムを開催しました。
- コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイズ・コミッションとの連携に関する締結式を行い、今後のアイデアの共有及び文化・経済交流の活発化に合意しました。

参加人数	250名
テーマ	20年の歩みを辿り、明日の北海道を共に創る
プログラム	<p>①開会挨拶・基調講演</p> <p>②コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイズ・コミッション×シーニックバイウェイ北海道推進協議会との連携に関する基本合意書締結式</p> <p>③リレートーク 第一部 テーマ：地域とともに築いた、ソフトのインフラストラクチャー ファシリテーター：橋本 幸氏 パネリスト：古谷 和之氏、高野 伸栄氏、藤井 美智子、和泉 晶裕</p> <p>④リレートーク 第二部 テーマ：ソフトのインフラストラクチャーが育む新たな文化 ファシリテーター：羽鳥 剛史氏 パネリスト：山崎 太地氏、山岸 奈津子氏、橋本 滯奈、宮崎 貴雄</p> <p>⑤講演 ～記念フォーラムに寄せて～「20年の思い出と記念フォーラムの総括」 石田東生氏</p>



開催案内チラシ

■フォーラムの様子

①開会挨拶・基調講演



開会挨拶
シーニックバイウェイ北海道
推進協議会 会長 岩田 圭剛



基調講演
シーニックバイウェイ北海道
推進協議会 副会長
北海道開発局長 坂場 武彦

②コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイズ・コミッション×シーニックバイウェイ北海道推進協議会との連携に関する基本合意書締結式



③リレートーク 第一部 『地域とともに築いた、ソフトのインフラストラクチャー』



④リレートーク 第二部 『ソフトのインフラストラクチャーが育む新たな文化』



⑤講演



シーニックバイウェイ北海道
アドバイザー-会議委員長
石田東生氏

- **シーニックバイウエイ北海道推進協議会**は、北海道にある17のルートで構成されるシーニックバイウエイ北海道を支援する団体であり、北海道の「美しい景観」や「地域資源」を活かし、持続可能な地域づくりと魅力ある観光地域の形成の推進を目的としている団体です。
- **コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイズ・コミッション**は、コロラド州にある26のルートで構成されるコロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイズ（コロラドバイウエイズ）の活動を支援するとともに、景観、歴史、文化、野生生物、レクリエーション、教育、地質、自然の特徴の維持と強化のために、定期的なレビューを行っている団体です。

連携に関する基本合意書の概要

コロラド・シーニック&ヒストリック バイウエイズ・コミッション



- コロラドバイウエイズの活動を支援
- 運輸交通局・観光局・公園野生生物局、博物館、民間企業などで構成
- 特にコロラドバイウエイズの景観と歴史の価値を評価し、ルートの指定、運営資金の確保支援などを実施

姉妹
バイウエイ
として
連携

シーニックバイウエイ北海道推進協議会



- シーニックバイウエイ北海道の活動を支援
- 地域活動団体のほか、行政機関、経済団体や企業、NPOなどで構成
- シーニックバイウエイのルートの指定のほか、民間企業と包括連携を促進

- ①両バイウエイの活性化に関する取組
- ②相互の情報提供および情報共有

- ③定期的な相互訪問による人的交流
- ④その他、両バイウエイが連携して行う取組
- ⑤姉妹バイウエイの枠組みを構築するガイドラインの作成

- シーニックバイウエイ北海道推進協議会と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイズ・コミッションの連携強化
- シーニックバイウエイ北海道と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイズが、姉妹バイウエイとして連携、協力し、互いの活動や取組を促進

2009	National Scenic Byways Conference @ Denver, Colorado
2010	インバンド観光客に関する調査でColorado's Bywaysの方を招聘 @ Sapporo
2014	Colorado's Byways 25th Anniversary Conference @ Denver, Colorado
2015	シーニックバイウェイ北海道国際フォーラム @ Sapporo
2018	Preserving the Historic Road International Conference @ Fort Collins, Colorado
2019	日本風景街道大学 ニセコ羊蹄キャンパス @ Niseko
2020	
2021	Colorado Byways Symposium 2021 @ Online
2022	
2024	Colorado Byways Symposium 2024 @ San Luis Valley & Alamosa, Colorado
2025	シーニックバイウェイ北海道20周年記念フォーラム Colorado's Bywaysとシーニックバイウェイ北海道の連携協定締結 @ Sapporo



↑
COVID-19
↓

<p>全国組織</p>	<p>All-American Roads National Scenic Byways * FHWA (米国連邦道路庁)</p>	<p>日本風景街道 * 国土交通省 道路局</p>
<p>地方組織 ※コロラド州と 北海道の場合</p>	<p>Colorado Scenic and Historic Byways Commission</p>	<p>シーニックバイウェイ北海道推進協議会</p>
<p>支援組織</p>	<p>【全国】 ・ National Scenic Byway Foundation (活動支援) ・ SCENIC AMERICA (予算支援) 【コロラド州】 ・ なし</p>	<p>【全国】 ・ NPO法人日本風景街道コミュニティ 【北海道】 ・ 一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター</p>
<p>各ルート</p>	<p>【コロラド州の場合】 「Gold Belt Tour」他、全26ルート ・ うち2ルートはAll-American Roads、11 ルートはNational Scenic Bywaysに指定</p>	<p>【北海道の場合】 「支笏洞爺ニセコルート」他 (指定15ルート、候補2ルート)</p>

概要

- シーニックバイウエイ北海道推進協議会（北海道：日本）と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイ・コミッション（コロラド州：米国）の連携に関する基本合意書の締結

目的

- シーニックバイウエイ北海道推進協議会と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイ・コミッションの連携をさらに深める
- シーニックバイウエイ北海道と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイが、姉妹バイウエイとして連携、協力して行う活動や取組を促進する

具体的な内容

- シーニックバイウエイ北海道と、コロラド・シーニック&ヒストリックバイウエイが、姉妹バイウエイとして、以下の取組を促進できるように努めること
 - ① 両バイウエイの活性化に関する取組
 - ② 相互の情報提供および情報共有
 - ③ 定期的な相互訪問による人的交流
 - ④ その他、両バイウエイが連携して行う取組
 - ⑤ 姉妹バイウエイの枠組みを構築するガイドラインの作成



■コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズ・コミッション× シーニックバイウェイ北海道推進協議会との連携に関する 基本合意書締結式の様子



▲合意書に署名後、固い握手を交わす岩田会長とタリア・シーエンス副委員長



▲調印後、岩田会長とタリア・シーエンス副委員長を囲み、坂場副会長、石田委員長、コロラド訪問団よりレノア・ペイツ氏、マーギー・フェレンデリー氏が登壇し記念撮影を行った



▲タリア・シーエンス副委員長より、挨拶と共にシーニックバイウェイ北海道との連携に対する期待と展望について語られた

■コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズ・コミッション× シーニックバイウェイ北海道推進協議会との連携に関する基本合意書

Colorado Scenic and Historic Byways Commission と シーニックバイウェイ北海道推進協議会との連携に関する 基本合意書 (Memorandum of Understanding)

Colorado Scenic and Historic Byways Commission とシーニックバイウェイ北海道推進協議会は、相互の信頼と尊敬を礎として、これまでの友好関係をさらに推進するため、連携に関する基本合意書 (Memorandum of Understanding) をここに締結する。

両組織は、この基本合意書 (Memorandum of Understanding) に基づき、互いの理解と連携をさらに深めるとともに、Colorado Scenic and Historic Byways とシーニックバイウェイ北海道が、姉妹バイウェイ (Sister Byways) として、以下の取組を促進できるように努める。

- (1) 両バイウェイの活性化に関する取組
- (2) 相互の情報提供および情報共有
- (3) 定期的な相互訪問による人的交流
- (4) その他、両バイウェイが連携して行う取組
- (5) 姉妹バイウェイの枠組みを構築するガイドラインの作成

本基本合意書 (Memorandum of Understanding) は、日本語及び英語を等しく正文とし、署名の日から効力を生ずる。

2025年6月16日



Talia Seines

Colorado Scenic and Historic Byways Commission
Vice Chair



岩田 圭剛

シーニックバイウェイ北海道推進協議会
会長

■リレートーク 第一部

テーマ：地域とともに築いた、
ソフトのインフラストラクチャー
各パネリストがシーニックバイウェイ北海道の歩んだ
20年を振り返り、成果と期待を語った



ファシリテーター
北海道大学客員教授
橋本 幸氏



NPO法人WAO
ニセコ羊蹄再発見の会
代表 古谷和之氏



シーニックバイウェイ北海道
アドバイザー会議委員
高野伸栄氏



一般社団法人シーニック
バイウェイ支援センター
代表理事 和泉晶裕



シーニックバイウェイ北海道ルートコ
ディネーター
藤井美智子



1巡目：「ソフトインフラを築いてきた20年間」 自己紹介を兼ねて、この20年間の自身とSBWとの関りを振り返る
2巡目：「地域の“あたりまえ”へと育むためSBWに期待するもの」この先のSBWの展望について期待を込めた議論が交わされた
第一部最後にはSBW全ルートの人と歩みを振り返る橋本幸氏制作のSBW北海道20周年記念動画「街道唱歌」が上映された

■リレートーク 第二部

テーマ：ソフトのインフラストラクチャーが育む
新たな文化
新たな世代に繋ぐ「シーニックバイウェイ・カルチャー」の
在り方について建設的な意見が交わされた



ファシリテーター
シーニックバイウェイ北海道
アドバイザー会議委員 羽島剛史氏



有限会社山崎ワイナリー代
表取締役 山崎太地氏



シーニックバイウェイ北海道
アドバイザー会議委員
山岸奈津子氏



北海道開発局建設部
道路計画課 宮崎貴雄



シーニックバイウェイ北海道ルートコ
ディネーター
橋本 滯奈



1巡目：「地域の“あたりまえ”へと育むためSBWに期待するもの」自己紹介を兼ねて、SBWがもたらす文化的価値について意見を交わした
2巡目：「みんなで育むシーニックバイウェイ・カルチャーの未来」これから先の未来に向かいSBWがどのような文化を作り、次世代へどのように繋げていくか「シーニックバイウェイ・カルチャー」をキーワードに議論を重ねた